

2019 年（令和元年）6 月 28 日（金） NO 135 号

K-PURO NEWS

【事業所】

◆ 商 号	株式会社 ケイプロ	https://k-puro.co.jp
◆ 屋 号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆ 本 社	埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨	TEL 048-446-9445
◆ 千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

【業務内容】



機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
メンテナンス事業	消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い

【加盟団体】



RID2770	川口モーニングロータリークラブ	http://kawaguchi-morning.jp/
NPO 法人	さいたま起業家協議会	https://saitama-kk.org/
公益社団法人	千葉東法人会	http://www.chibahojin.jp/
一般社団法人	千葉市中央区倫理法人会	http://www.rinri-chiba.org/
公益財団法人	モラロジー研究所	http://www.moralogy.jp/

【応援団体・企業】

冷泉家時雨亭文庫

TOHOAUTO INC. TOHO



我が国一の歴史と実績 since 1957
公益財団法人 アイメイト協会

ACC

今月の言葉 「今日一日の始まりに」



朝、一日の始まりを、どのように過ごしているでしょうか。
まず、今日も無事に朝を迎えたことに感謝したいものです。
そして“このひと言で今日一日が決まる”という気持ちで、
元気に「おはよう」と言えば、気持ちは晴れ晴れとして、
今日一日を過ごすための活力がわいてくるでしょう。

気持ちのよい一日を送るうえで重要なことは、感謝の心です。

その心を表す「ありがとう」の言葉を大切にしたいものです。

まずは家族で実行してみましょう。

「ありがとう」が飛び交う家族は、笑顔に満ちていくことでしょう。

今月の良い話

できない理由より、できる理由を考える

父は現在 86 歳。こんな冒険家は他にいません。

70 歳でのエベレスト登頂が最高齢なら、75 歳、80 歳での登頂も最高齢です。

僕も父のエベレスト登頂に同行しましたが、最近、うちの父親がどんな思いで山に登っているのかへの理解が少し進んできたように思います。

.....

僕自身はスキースタイル競技の一つ、モーグルでリメハンメルと長野の二回、五輪に出場しました。1994 年のリメハンメルときは最後の最後に出場の切符をもぎ取りました。

というのも、代表選考を兼ねた直前の W 杯で筋膜断裂を起こしてしまったからです。

足がパンパンに腫れてスキー靴は履けないし、足を着くだけで飛び上がるほど痛い。今季どころか、来季も棒に振るかもしれないと医師に言われました。そんなとき父と国際電話で話したんです。今の厳しい状況を説明したら、父はこう言いました。

「足が折れていないなら、やけのやんぱちでどうにかしろ。人間は追い込まれたら、開き直るしかない。理想的な状態で夢をつかめると思ったら大間違いだ」と。

あまりに腹が立って、受話器をガチャンと置き、宿に戻りました。

そのとき、はたと気づいたんです。普通に歩いていることに。怒りでアドレナリンが出たのでしょうか。翌日はまた痛みがぶり返しましたが、何とか工夫をしてスキー靴に腫れた足を押し込み、大会に出場しました。そして結果として五輪代表の座を勝ち取ったのです。

.....

できない理由より、できる理由を考える。それは、父がずっと言っていることです。

父は超人的な体力、精神力の持ち主です。一方で多くの持病も抱えています。

このため、70 歳のときも、75 歳のときも、医師から今の健康状態での登山は自殺行為だと言われました。普通ならそこで諦めるところ、父は決してやめない。

70 歳でエベレストに挑戦している最中に、父は「75 歳になったらまたエベレストに登る」と言い出しました。父は登りながらいつも次のことを考えている。

.....

「今の目標も達成していないのに、なぜ先のことを考えるのか」と父に聞いたことがあります。

「登山での死亡事故の 90% は下山中に起きている。恐らく登頂の達成感から生じる油断が原因だ。そういう気持ちにならないためには、登りながら次の山を決めるのが一番だ。」それが父の言い分でした。三浦雄一郎の座右の銘は「夢に勇気を」です。

フロンティアで走り続けるからこそ見える景色がある。

父は夢を見つける達人で、夢中になってフロンティアを目指す人なのです。

////////////////////////////////////
プロスキーヤー 三浦 豪太

記事提供 日経トップリーダー

今月の良い話

前向きに生きていける、人生のコツ

毎日を前向きに、楽しく生きることができたらどんなに素晴らしいことでしょう。私たちのそんな願いとは裏腹に、大多数の人が、日常の人間関係のしがらみやわだかまりの中で落ち込み、心をすり減らしながら生きています。特に日本はストレス過多な社会と言われ、人生に疲れて自ら命を絶ってしまう人も少なくありません。実は、偉大なドイツのニーチェや芸能界の大物タモリをはじめ、多くの偉人たちが、前向きに生きるためにはある一つのコツがあると述べているのです。それは日本では美德と思われている、あることをしないというものでした。



それはズバリ、「反省」です。意外と思われるでしょうが、ニーチェもタモリも、「反省をしてはいけない」と言う旨の発言をしています。ニーチェはその著作の中で、「仕事を終えて、じっくりと反省する。一日が終わって、その日を振り返って反省する。すると、自分や他人のアラが目について、ついにはウツになる。自分のダメさにも怒りを感じ、

あいつは憎たらしいと思ったりする。たいていは、不快で暗い結果にたどり着く。疲れているときは反省をしたり、振り返ったりするべきではない」と記しています。

一方タモリはインタビューで、「いちいちやる気を出して、反省していたら2年でバテちゃいますよ。後に引きずらない。やったことはすぐ忘れる。以上が長寿の秘訣」と述べています。また、似たような発言をしている偉人は、枚挙に暇がありません。

「しっかりと反省して、次への糧にする」と言う価値観の上で生きている私たち日本人からすると、びっくりするような考え方ですが、実はこれらはただの精神論ではなく、科学的にも根拠のある考え方であるということも分かってきています。

「意志力」の研究で有名なアメリカ人ケリー・マクゴニガル氏の講演によると、将来の意志力の挫折を防ぐためには反省をしない方が良いという結果が出たそうです。

ダイエット中の人たちを対象に、ドーナツの試食をさせるというテストで、反省をさせないように促したグループの方が、圧倒的に食べる量が少なかったと言うのです。

マクゴニガル氏は、自分を責めれば責めるほど、同じ失敗を、あるいはもっとひどい失敗を繰り返してしまう傾向があると述べています。

反省や恥ずかしい気持ち、後悔の気持ちが、問題に固執する要因になってしまうそうです。

なぜうまくいかなかったのかを考え改善しようと努力するのはとても重要なことです。しかしながら、反省してしまう多くの人が、「自分はなんてダメな人間なんだ」と言ったように、自分の全人格を否定してしまい、それにより莫大なエネルギーを浪費していることは事実でしょう。それよりも、過去のことはひとまず忘れ去り、今日の前にあるものに全力でポジティブな気持ちで取り組む方がはるかに建設的であることを偉人たちは伝えようとしているのではないのでしょうか。

記事提供 ちえとく

事件ファイル NO135

H30 年 埼玉県 市町村別 刑法犯認知件数

■埼玉県全域 60,001 件 （千葉県 46,698 件・神奈川県 46,780 件・東京都 114,492 件）

1 位 川口市 5,419 件 （香川県 5,222 件）

2 位 越谷市 3,746 件 （長崎県 3,622 件・山形県 3,614 件）

3 位 川越市 2,779 件 （島根県 2,631 件）

4 位 草加市 2,637 件 5 位 所沢市 2,506 件

埼玉県は東京・大阪（95,558 件）に次ぐワースト 3 位で、前年 3 位の愛知県（55,080 件）をととう抜いてしまいました。要因の一つとして、人口に対する警察官の数が他県より少ないことが挙げられます。1 位となった川口市は、香川県全域より犯罪件数の多い地域で、県警の方は川口警察署や武南警察署に異動の辞令が出るとひどく落ち込むそうです。犯罪の中で特に多いのが自転車盗となり全体の 30%前後を均等に占めています。

■うち住宅対象侵入

1 位 川口市 140 件（総数の 2.6%） 1 位 川越市 140 件（総数の 5.0%）

3 位 上尾市 132 件（総数の 6.6%） 4 位 越谷市 131 件（総数の 3.5%）

5 位 所沢市 116 件（総数の 4.6%）

住宅侵入盗については、各市総数にほぼ比例しますが、上尾市が 132 件と目立ちました。その他 100 件以上は、草加市が 102 件（3.7%）、続いて三郷市が 100 件と総数の 6.9%を占め、住宅侵入被害の多い市と位置付けられます。以外にも、さいたま市大宮区は総数 1,924 件、住宅侵入 47 件（2.4%）とさいたま市内では一番悪いのですが、ワースト 5 と比較すると案外治安の良い街といえるのかもしれませんが。

プロ太の小話集

NO135

『 機内食 』

モスクワへのフライト中、機内食を運んできた CA（キャビンアテンダント）が男に尋ねた。

CA 「お客様、お食事をお選びください」

男 「何が選べるのかね？」

CA 「“食べる” か “食べない” かのいずれかです」



//////////
今月の K-PURO ニュースいかがでしたか？

タモリさんが言われる「反省をしないといけない」という内容に強く共感したので皆さまにも紹介しました。しかし反省を全くしないというのは日本の伝統や文化にはそぐわない気がします。反省はしても決して後ろ向きでなく、常にポジティブに考えれば良いと私は解釈しましたが皆さまはどのように感じたでしょうか？

注：プロ太とは、写真の K-PURO 番犬です （体長 10 メートル・体重 1 トン・無敵無敗）